

外国語活動学習指導案

指導者 交野市立星田小学校 教諭 青木 恵理

英語教育支援員 中村 彰一

ALT Ceneda Victoria

日時 平成 26 年 3 月 4 日 (火) 第 6 校時 (14:35~15:20)

学級 交野市立星田小学校 第 5 年生 2 組 (36 名)

場所 5 年 2 組教室、他

1 単元名 Adventure of Hoshida～英語で星小をたんけんしよう～

2 単元の目標

- (1) Adventure of Hoshida に向けて、必要な表現に慣れ親しむ。
- (2) グループで協力して助け合いながら、質問や課題内容を理解しようとしている。
- (3) 既習の英語表現を活用して、積極的に相手とコミュニケーションをしている。

3 単元について (教材観・指導観)

本単元では、部屋ごと (指導者ごと) に用意された数々の質問や課題に対し、グループで協力し合いながら答えることにより、既習の表現を活用することをねらいにしている。前単元では、簡単な英語を使って各グループで数、動物名、漢字などのクイズを作成し、出題するクイズ大会を行った。今回は、出題は指導者が行うという点では受動的ではあるが、個別に答えなければならない場面もあり、全員が必ず発話する時間となるので、活動量としてはかなり多くなっている。また、部屋では英語のみ使用するというルールを決め、日本語での児童間のやりとりは原則なしである。

ただし、質問内容は全て既習事項である。前時までの 3 時間で、“Pardon?” や “Please help.” などの「お助け英語」を使いつつ、今までの内容を復習している。また、本校では、毎時間 5 分程度の復習をランダムに行っているため、質問や課題はほぼ理解可能な内容だと考えられる。

指導者とできるだけたくさんの英語で交流できるように、①各部屋での活動前には、挨拶する。②部屋では英語のみ使用。③困った時は「お助け英語」というルールを確認させた。互いに協力しながら、個々の習熟度に応じて活動でき、英語を使う喜びやより意欲的な学びにつながるような時間になればと願う。

4 児童観

本学級は、男女の仲が良く、休み時間や放課後にはよく遊ぶ姿が見られる。卒業式や就学説明会といった学校行事の実行委員やクラスの係活動など積極的に取り組む児童も多い。しかし、自分の意見を発表するのに躊躇する様子もあり、全体的に控えめなクラスといえる。外国語活動でも、得意な児童は意欲的に参加するが、みんなの前での発音は苦手な児童もいる。今回の取り組みで、友達の助けを借りながらも誰もが「英語で言えた。」という自信につなげていきたい。

5 単元の評価基準

コミュニケーションへの意欲・関心・態度	外国語活動への慣れ親しみ	言語や文化に関する気づき
・相手の言うことをしっかり聞き取ろうとしている。 ・相手に伝わるようにはつき	・好きな果物、文房具の数、野菜や動物名、フォニックスカルタ、自分の誕生日、計算	

りと発音しようとしている。	クイズ、形などの質問を聞き取り、既習の表現を使って答えている。	
---------------	---------------------------------	--

6 単元の指導計画

第1時：果物名の復習や学習の見通しを持つことにより、活動に対する自信を持つ。

第2時：色や形、文房具名の復習をし、“Pardon?” “Please help.”などの聞き返しの表現に慣れ親しむ。

第3時：動物名、カレーの具材などを復習し、“Me, too.” “I see.”などのあいづち表現に慣れ親しむ。

第4時：Adventure of Hoshida（本時）で既習の英語表現を活用し、積極的に相手とコミュニケーションをしようとする。

7 本時の目標

グループで協力しながら、今まで学んだ表現を使うことができる。

8 本時の展開

過程	児童の活動	指導者の指導と援助	評価
2	1. あいさつ 英語係：Let's start our English lesson. How's the weather today? What day is it today? What's the date today?		
3	2. 今日の活動内容やめあてを確認する。 ・これまでの5つの目標を確認する。 ①Eye contact ②Nice smile ③Clear voice ④Good listeners ⑤No Japanese ・今日の約束を確認する。 ①部屋に入ったら、必ずあいさつをする。 ②廊下では、走らない。 ・お助け英語の確認をする。 ①Please help. ②Pardon? ・最初に行く場所を確認する。	困った時には聞き返し、お互いに助け合っても良いことを確認させ、過度の負担なく、楽しめるよう支援する。 初めの場所のみ決めておいて、できるだけ多くの活動時間を確保する。	内容やめあてを説明する英語を聞き取ろうとしているか。(コ)

<p>38</p>	<p>3. Adventure of Hoshida でグループごとに活動する。</p> <p>①校長室・・・自分の好きな果物を言う。 T: What fruits do you like? S: I like bananas.</p> <p>②音楽室・・・文房具の数を答える。 T: How many erasers are there? S: Two.</p> <p>③会議室・・・3 ヒントクイズで動物名を答える。 T: It's big. It has a long neck. The color is brown and black. What animal is it? S: It's a panda.</p> <p>④理科室・・・フォニックスでカルタをする。</p> <p>⑤ランチルーム・・・自分の誕生日を答える。 T: My birthday is When is your birthday? S: My birthday is</p> <p>⑥PC 室・・・数の計算クイズをする。 T: $3 + 5 = ? / 20 \div 5 = ?$ など S: 8</p> <p>⑦図工室・・・指示通りに形を描く。 “Draw a triangle.”</p> <p>⑧家庭科室・・・自分の家のカレーに入っている具材を選んで書く。 “What's in your curry?”</p> <p>⑨5-2 教室・・・アルファベット探しをする。 Hi, friends! 1 p22-23 でアルファベット A から Z までを見つける。</p>	<p>ゆっくり話す、言い換える、カードを見せるなど、児童の実態に応じて指導を行う。</p>	<p>相手の目を見て、積極的にコミュニケーションしようとしているか。 (コ)</p> <p>質問事項を聞き取っているか。(慣)</p> <p>聞き返しやあいづち表現を使って、質問事項に答えているか。(慣)</p>
<p>2</p>	<p>4. ふりかえり 活動しての感想をグループごとに振り返る。</p>		<p>目標や約束にそって、活動を振り返ることができるか。</p>